

CASBEE® 京都-新築

標準システム 評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE京都-新築 (2015年版) | 使用評価ソフト: CASBEE京都-新築2015 (v.1.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)プレサンスロジェ六地蔵 新築工事	階数	地上7F
建設地	京都市伏見区桃山町西尾37番	構造	RC造
用途地域	近隣商業、法22条、20m第4種高度、30m第3種高度、山ろく(包)建建建建建建	平均居住人員	568 人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年3月 予定	評価の実施日	2017年6月15日
敷地面積	4,415 m ²	作成者	西尾晴佳
建築面積	3,012 m ²	確認日	2017年6月16日
延床面積	15,821 m ²	確認者	平野哲也



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: 3.0 ★★ B+: 1.5 ★★ BEE=1.0 C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	71%
③上記+②以外の	71%
④上記+	71%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
・省エネルギーに優れた住環境。		
Q1 室内環境 ・内装材にはすべてF☆☆☆☆製品の使用。	Q2 サービス性能 ・インターネット利用。	Q3 室外環境(敷地内) ・中庭に植栽。
LR1 エネルギー ・太陽光発電設備を設置。 ・LED照明使用。	LR2 資源・マテリアル ・地域産木材使用。	LR3 敷地外環境 ・光害の抑制に配慮。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される